

平成 24 年第 1 回新潟市議会 議会報告会 市民厚生常任委員会

(平成 24 年 2 月定例会報告)

1. 国民健康保険について

- ・今後 2 年間の保険料と医療給付の収支見込み

医療分約 30 億円、後期高齢者支援分 14 億円、合計 44 億円の不足

(全額保険料に転嫁した場合、医療分 15.3%、支援分 19.6%の値上げ)

- ・14 億円について医療分 6.4%、支援分 5.5%の引き上げ

	25 年度末 収支見込	全額転嫁の 場合	繰入金 (24,25 年度合計)	料率改定
医療分	30 億円	15.3%	19.5 億円	6.4%
支援分	14 億円	19.6%	10.5 億円	5.5%

2. 介護保険について

- ・特別養護老人ホームなどの基盤整備を推進
- ・介護事業費が毎年約 30 億円ずつ増加の見込み

基準保険料を月額 1,250 円、26.6%値上げし、5,950 円へ

- ・保険料段階を 11 段階から、12 段階へ

3. 事業仕分けの提言を受けて変更となったものについて

(1) 老人憩の家・老人福祉センターなどの入浴施設の有料化について

- ・利用者から光熱水費実費相当の料金を頂きます

基本額 (1 回)	1 ヶ月定期券	6 ヶ月定期券	1 年定期券
100 円	500 円	3000 円	5000 円

(2) 紙おむつ支給について

- ・市民税の本人課税者は対象外

(3) 敬老祝い金について

- ・88 歳、100 歳祝い金を廃止 100 歳に祝い品へ

(4) 生活保護受給者への法外援護費について

- ・夏季・年末見舞金 8000 円 4000 円

4. 拡充施策について

(1) 子ども医療費の助成について

- ・入院時助成を小学校卒業から中学校卒業までに拡充（本年9月から）

(2) 特定不妊治療助成について

夫婦の合計所得が730万円未満の方にのみ 730万円以上の方にも助成

	730万円未満	730万円以上
1回上限	15万円 (最初の1年のみ3回まで20万)	治療費の1/2 (上限7万5千円)
期間	5年間	
回数	10回	

5. 防災関連施策について

地域防災計画の見直し

(1) 津波ハザードマップ等の整備について

- ・市域全体の津波被害状況想定地図の作成
 - ・避難ビルの指定
 - ・避難路などに案内看板を設置

(2) 震災豪雨対策用資機材の配備について

- ・消防署にゴムボート18艇やトランシーバー46器などを配備

(3) 防災施設の強化について

- ・高所監視カメラを北、秋葉、西蒲署に増設
- ・産業振興センター隣に消防局・中央消防庁舎移転（27年度完成予定）

(4) 連絡体制の強化について

- ・緊急告知FMラジオを整備